

強度設計入門講座 テキスト正誤修正履歴一覧表

テキストに下記の誤りがございましたので訂正しお詫び申し上げます。

改定箇所			誤	正	備考
テキストの 改訂番号	回	ページ			
4	第3回	P29	力を解除することを徐荷、あるいはアンロードという。	力を解除することを除荷、あるいはアンロードという。	
4	第5回	P46	図中の文字 モーメン	モーメント	
4	第5回	P48	表 5-1 内 中空円の極断面係数( $Z_p$ )の数式 $\frac{1}{16}\pi D^3$	$\frac{1}{16}\pi D^3[1 - \alpha^4]$	
4	第7回	P73	B) 最大主歪説 $\frac{1}{E}\sigma_1 - \nu(\sigma_2 + \sigma_3) > \frac{\sigma_y}{E}$	$\frac{1}{E}\{\sigma_1 - \nu(\sigma_2 + \sigma_3)\} > \frac{\sigma_y}{E}$	

以下は過去の改訂履歴です。最新のテキストでは修正済みです。

改定箇所			誤	正	備考
テキストの改訂番号	回	ページ			
2	第7回	P67	G)内圧を受ける薄肉円筒容器の諸説の比較 内圧 P の単位 150 N/mm <sup>2</sup>	G)内圧を受ける薄肉円筒容器の諸説の比較 内圧 P の単位 150 N/cm <sup>2</sup>	改訂番号3のテキストでは修正済み
2	第7回	P67	r/t=105 板厚 5.7mm	r/t=93.8 板厚 6.4mm	改訂番号3のテキストでは修正済み
2	—	付録	梁のたわみ δ の公式 上から4行目 δ =5Fl <sup>4</sup> /384EI 上から6行目 δ =Fl <sup>4</sup> /384EI	梁のたわみ δ の公式 上から4行目 δ =5ql <sup>4</sup> /384EI 上から6行目 δ =ql <sup>4</sup> /384EI	改訂番号3のテキストでは修正済み
2	第7回	P67	最大せん断応力説の計算式 r/t=oa/(p-1)=120/(1.2-1)=79	最大せん断応力説の計算式 r/t=(oa/p)-1=(120/1.5)-1=79	改訂番号3のテキストでは修正済み
2	第7回	P67	せん断歪エネルギー説の計算式 3(r/t) <sup>2</sup> +6(r/t)-25598=0	せん断歪エネルギー説の計算式 3(r/t) <sup>2</sup> +6(r/t)-25596=0	改訂番号3のテキストでは修正済み
2	第8回	P72	細長比の範囲 λ > 80 > √n λ > 90 > √n λ > 85 > √n λ > 60 > √n	細長比の範囲 λ < 80 √n λ < 90 √n λ < 85 √n λ < 60 √n	改訂番号3のテキストでは修正済み
2	付録		材料の物性表 SS400 のヤング率 192GPa	材料の物性表 SS400 のヤング率 205GPa	改訂番号4のテキストでは修正済み